



食料の量・質の担保と  
生物多様性維持の  
両立は可能か？

2024 G7広島サミット & 広島大学75+75周年記念事業

# 食料安全保障シンポジウム

Food Security Symposium  
2023 **4.22** SAT  
14:00-16:30  
開場 13:30~

- 会場：サタケメモリアルホール（広島大学 東広島キャンパス）
- 対象：どなたでも参加できます。



杉中淳



北島薫



吉崎悟朗



川島一公



水野英則

プログラム	時間	内容
【司会】 理事・副学長 (教育・平和担当) 広島大学	14:00~	開会挨拶
	14:05~	ビデオメッセージ
	14:10~	基調講演
	14:30~	事例報告
	15:50~	広島大学研究紹介
	16:05~	パネルディスカッション
	16:25~	閉会の挨拶

**越智光夫** 広島大学長

**岸田文雄** 内閣総理大臣

**日本の食料安全保障対策について** 杉中淳 農林水産省 大臣官房総括審議官

## 1 生物多様性を維持する持続的な農業

北島薫 教授 (京都大学 農学研究科)  
熱帯林の生物多様性とグローバルな食料安全保障

## 2 生物多様性と質と量を確保する農業技術開発

吉崎悟朗 教授 (東京海洋大学 海洋科学技術研究科)  
生殖幹細胞を使って魚を増やす：有用魚の増産と希少種の保全

## 3 新たな食料資源の開発

川島一公 (株)インテグリアルチャー 取締役CTO  
環境コストの削減と食糧自給率の向上を実現する細胞性食品 (培養肉) の開発

## 4 食料安全保障への取り組み

水野英則 (株)サタケ 先行技術本部 本部長  
食の安全・安心と質・量を確保する技術

**光と熱環境で動物福祉と牛乳生産量を両立させる最新DX酪農技術** 杉野利久 教授 (広島大学 大学院統合生命科学研究科)

**海底水自動揚水装置SPALOWによる牡蠣 (カキ) 増産** 小池一彦 教授 (広島大学 大学院統合生命科学研究科)

**世界で広がる塩害問題～耐塩性イネを作る試み～** 上田晃弘 教授 (広島大学 大学院統合生命科学研究科)

**MC：島田昌之** 教授 (広島大学 大学院統合生命科学研究科)

理事・副学長 (研究担当) 広島大学

事前登録制  
**参加無料**  
定員 **500**人

